



資料提供	
令和4年7月14日	
担当課	観光振興課
担当者	中村
電話番号	073-441-2424

※県政担当・田辺・新宮記者クラブ 同時資料提供

## 『即応予備自衛官』の方々が道普請を実施します！！

県では、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を図るため、企業、団体、来訪者等の皆さまによる「10万人の参詣道環境保全活動」を実施しています。

この度、本活動の趣旨にご賛同された『即応予備自衛官』の方々が、下記のとおり道普請を実施していただくことになりました。

### 記

- 日時 令和4年7月17日（日）10:00～12:00  
※荒天および参詣道の状態によっては中止の可能性があります
- 場所 熊野古道中辺路 式水茶屋跡（道標66番）付近
- 参加人数 12名（予定）
- 内容 世界遺産センター職員及び田辺市教育委員会職員による立ち会いのもと道普請を行います。

### ★★『即応予備自衛官』について★★

即応予備自衛官は、非常勤の特別職国家公務員として、普段はそれぞれの職業に従事しながら、即応予備自衛官として必要とされる知識・技能を最底限確保するため、年間30日間の訓練を行っています。

平成23年度からご参加いただいております、今回で8度目の実施となります。

### 「10万人の参詣道環境保全活動」の3つの効果



- ✓世界遺産の保全・・・道普請活動により、世界遺産の道を後世に良好なままで伝えることができます！！
- ✓誘客及びリピーターの獲得・・・何ものにも代え難い達成感が得られ、“世界遺産ファン”が増えます！！
- ✓企業の広報展開・・・CSRレポートや企業の広報ツールにより、国内外に熊野古道の魅力を発信！！

※平成21年度から企業・学校等150団体、累計3万4千人以上の方が参加しています。



道普請実施予定箇所



前回活動の様子